

# 中建協会広報

発行所  
一般社団法人秋田中央建設業協会  
発行人  
田中道  
〒010-0951秋田市山王4丁目3番7号  
TEL 018-862-7778  
akenkyo@akenkyo.or.jp  
秋田中央建設業協会 検索

## 令和2年度 建設業労働災害防止実施計画

今年度に会員及び協会が取り組むべき安全衛生管理活動ならびに労働災害を未然に防止するために、建設現場において講じるべき具体的な措置について取りまとめた「令和2年度建設業労働災害防止対策実施事項」が建災防によって策定されました。

会員各位におかれては、本実施事項に基づき、経営トップの指揮の下、各社の実態に即した安全衛生計画を策定し、目標達成に向け、実効ある労働災害防止活動を展開し、働く人々の安全と健康を確保すると共に、快適な職場環境を形成されるようお願いします。

### 計画の基本方針

次の事項を重点に労働災害防止活動を推進する。

1. 「第8次建設業労働災害防止5カ年計画」の周知徹底
2. 「建設業労働災害防止規程」の遵守
3. リスクアセスメント及びその結果に基づく措置の確実な実施の推進
4. 「ポジティブアプローチによる建設業労働安全衛生マネジメントシステム」（ニューコスモス）の導入の促進
5. 中小規模建設事業場向け「コンパクトコスモス」の導入の促進
6. 重篤度の高い労働災害を減少させるための重点策の推進
7. 安全衛生教育の推進
8. 建設従事者の過重労働による健康障害防止対策、メンタルヘルス対策の充実
9. 中小専門工事業者の安全衛生支援活動の推進
10. ずい道等建設労働者健康情報管理システムの運用による健康確保対策の推進
11. 東日本大震災等の自然災害に係る復旧・復興工事における労働災害防止対策の推進
12. 東京オリンピック・パラリンピック関連工事における労働災害防止対策の推進
13. 建設業の一人親方等に対する安全衛生教育支援

の推進

14. 全国大会等、集合形式の安全衛生活動の推進
15. 労働安全衛生関係情報の共有化の促進

### 重点実施事項（会員が実施する事項）

1. 「第8次建設業労働災害防止5カ年計画」及び「建設業労働災害防止規程」の遵守
2. 安全衛生管理体制の確立
3. リスクアセスメントの確実な実施
4. 「ポジティブアプローチによる建設業労働安全衛生マネジメントシステム」の導入と実施
5. 中小規模建設事業場向け「コンパクトコスモス」の導入の促進
6. 重篤度の高い労働災害を減少させるための重点対策の実施
7. 工事別労働災害防止対策の実施
8. 安全衛生教育の徹底
9. 建設従事者の過重労働による健康障害防止対策、メンタルヘルス対策の徹底
10. 東日本大震災等の自然災害に係る復旧・復興工事における労働災害防止対策の徹底
11. 職業性疾病の予防対策の徹底
12. 快適な職場環境の形成
13. 安全衛生大会等、集合形式による安全衛生活動の実施



R元.11.12 合同安全パトロール



# 保安林緊急改良事業「東野地区」の概要

## 秋田地域振興局 農林部 森づくり推進課

当課で行っている治山事業では、治山ダム工や山腹工、防潮護岸工などの土木工事のほか、樹木の植栽や下刈りなどにより保安林を造成する業務も行っています。

今回は、大潟村で行っている「保安林緊急改良事業」を紹介します。

大潟村の防風林は、昭和40年代からの国営干拓事業の緑地基本計画により、カマツ・イロハナギ等で作成されました。平成8年に保安林指定され、台風等により被害を受けた林帯を順次治山事業により改良しています。

今年度から事業を実施する「東野地区」は、村道東野線西側沿いの林帯で、イロハナギが樹高25m以上に成長している地区です。大潟村は干拓地なので、地下水が高く、イロハナギの根が健全に生育できず根系の土壌緊迫力が弱いため、台風や冬の季節風等の強風時に根返りなどが発生し、村道を閉塞する等の被害が発生しているほか、樹木の本数が減っているため防風効果も低減しています。

そこで、保安林の機能を高めるために、イロハナギを伐採し、湿地を好むヤブガモとルニを植栽する計画としました。また、苗木植栽後の活着率を高め、初期成長の環境を整えるため、秋田杉を材料とした丸太防風工も設置します。植栽箇所の整地や丸太防風工の設置に建設機械を使用しておりますので、今回、会員の皆様に事例を紹介させていただいたところです。

なお、治山事業における植栽、保育などの森林整備業務の競争入札に参加しようとする場合は、「秋田県森林整備関係業務入札参加資格」が必要になります。詳しい内容につきましては、秋田県のHP（部署別＞農林水産部＞森林整備課）のページをご覧ください。



### 【事業計画】

- 全体事業費： 125百万円
- 事業期間： 令和元年度～令和5年度
- 事業内容： 植栽A=5.5ha、防風工L=2,700m





# 令和元年度「建設技術者勉強会」について

## ～テーマ：仮設工における設計変更の実態について～

### 秋田地域振興局 建設部 企画・建設課

「建設技術者勉強会」は、秋田地域振興局建設部職員と(一社)秋田中央建設業協会及び秋田中央建設青年協議会のメンバーによる勉強会の参加を通じて、受発注者それぞれの役割と責任の理解を深め、建設技術者としての資質向上を図ることを目的に開催しています。

#### ○ テーマ選定の背景・経緯

昨今の建設業界の課題として、入札不調や応札者不足等があり、その要因として、発注者積算額と受注者実行予算の乖離が挙げられます。

今回、仮設工に関して、「設計内容」と「現場での実施内容」の格差を懸念する意見があったことから、工事実施段階における設計変更手続きの実態の把握と発注者の判断基準の共有を図り、工事施工等の適正化・円滑化を推進するため、このテーマを選定しました。

#### ○ 勉強会の開催（令和元年12月17日）

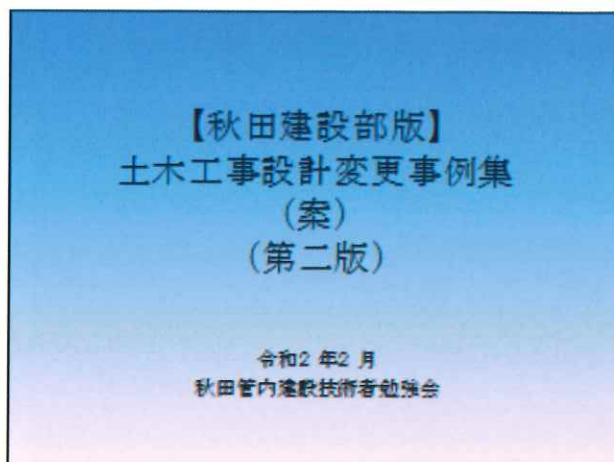
##### ・ 参加人数

秋田地域振興局建設部から7名、秋田中央建設青年協議会から5名、(一社)秋田中央建設業協会工事・技術委員会等から6名、合計19名参加しました。

##### ・ 実施内容

今年度は、設計変更を円滑に実施するため、仮設工を中心に、設計変更対象となった事例、非対象となった事例を収集し、各々の現場条件、施工規模等を考慮し、適正かつ円滑な設計変更につなげるため、その実態について調査しました。

- ① 仮設工を中心に、設計変更の実態について、様々な事例を受注者より収集しました。
- ② 収集した事例を元に、設計変更が必要となった要因と結果について整理し、意見交換を行いました。
- ③ 今回収集した事例を、平成25年に作成した【秋田建設部版】土木工事設計変更事例集（案）に追録し、令和2年2月に第二版として更新しました。





# 人事異動

(4月1日付け)

## ◇秋田地域振興局

局長 齋藤 了  
総務企画部長(兼)地域防災監 門間 兵悦

## ◇秋田地域振興局建設部

部長 武藤 秀男  
次長 近藤 重樹  
次長(兼)建築課長 菅野 敏和

## ○企画・建設課

課長 草薨 克昌  
主査 青山 尚之  
主査 佐藤 雄大  
主査 渡邊 直  
主任 佐藤 綾斗  
技師 加賀 望  
技師 古仲 陽穂  
技師 船木 弘大

## ○保全・環境課

課長(兼)旭川ダム管理事務所長 太田 豊秋  
主幹 佐々木 浩喜  
副主幹(兼)岩見ダム管理事務所長 小嶋 照善  
主任 近藤 洋平  
技師 小原 健太郎  
技師 草薨 一樹  
技師 戸堀 航輔  
技師(岩見ダム) 安田 将也

## 技能主任

○用地課 中嶋 雅司  
主幹 佐藤 正徳  
副主幹 三浦 英毅  
主事 木村 裕久

## ○建築課

主幹 石橋 卓也  
主幹 近藤 教  
副主幹 佐藤 守  
主査 高橋 洋文  
主任 小林 真衣

## ◇秋田港湾事務所

主幹 九島 武博  
副主幹 佐藤 勝一  
主査 渡部 洋一  
主任 佐々木 峻

## ◇船川港湾事務所

副主幹 小野 伸太郎

## ◇秋田空港管理事務所

副主幹 長谷川 彰  
主査 佐々木 伸司  
技師 堅固山 衛  
技師 佐藤 龍二

## ◇秋田地域振興局農林部

次長 藤井 吉人

## ○農業振興普及課

課長 相馬 孝志  
副主幹 川村 慎吾  
副主幹 齋藤 健一  
副主幹 高橋 秀行

## 副主幹

平良木 朱美  
副主幹 福岡 亮  
主査 小笠原 泉

## ○森づくり推進課

課長 細谷 百合子  
主幹 佐藤 陽  
主幹 佐藤 文秀  
主幹 清水 鳴浩  
技師 山田 理早

## ○農村整備課

課長 今泉 裕  
主幹 佐藤 大  
副主幹 高橋 勝利  
副主幹 田中 明德  
副主幹 吉田 一将  
主査 茂内 博哉  
技師 伊藤 隆史  
技師 倅田 達哉

## ○八郎潟基幹施設管理事務所

副主幹 山口 宣弘  
技師 渡部 樹

## ◎秋田労働基準監督署

署長 須田 健二  
業務課長 安藤 聡  
労災課長 大川 鳥海子



## 理事会・委員会

### ◎雇用・安全委員会

3月3日(火)午前11時から開催し、次の事項について協議した結果、委員会として了とし、理事会に付議することとしました。

#### 議 題

1. 令和元年度事業報告
2. 令和2年度事業計画(案)

(武田委員長、渡辺(憲)・板橋(広)副委員長、伊藤(満)・加藤(政)・伊藤(久)・工藤・佐藤・高橋・渡邊(佳)・橋本委員)

### ◎工事・技術委員会

3月10日(火)午前11時から開

催し、次の事項について協議した結果、委員会として了とし、理事会に付議することとしました。

#### 議 題

1. 令和元年度事業報告
2. 令和2年度事業計画(案)

(菅原(廣)委員長、沢木副委員長、伊藤(仁)・菅原(孝)・青池・足利・古結・清水委員)

### ◎経営・総務委員会

3月23日(月)午前11時から開催し、次の事項について審議した結果、委員会として了とし、理事会に付議することとしました。

#### 議 題

1. 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)

(平野委員長、加藤(正)・珍田副委員長、加藤(俊)・佐々木(徹)・千葉・中田・安田委員)

### ◎第6回理事会

3月26日(木)午前11時から協会2階小会議室において開催。次の事項について審議した結果、原案どおり承認されました。

#### 議 題

1. 規約の改正について
2. 各委員会の開催結果について
3. 令和2年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

(加藤会長、齋藤・長谷川副会長、平野・菅原(廣)・渡辺・佐々木(創)、小南・伊藤(仁)・珍田理事、加藤(政)・伊藤(久)監事)